

東芝照明(昆山)有限公司 サイトレポート情報

所在地	: 中国江蘇省昆山市陸家鎮趙田路1号
敷地面積	: 67,947㎡(建家面積:28,228㎡、緑化率:34%)
従業員	: 637人(2016年3月現在)
主要製品	: 車載用光源
ISO14001認証取得日	: 2008年2月20日
最新更新年月	: 2016年12月21日 (ISO認証番号:00114E20168R4M/3200)
有効期限	: 2020年1月20日



ごあいさつ

東芝照明(昆山)有限公司では、主に車載外装用各種小形電球、車載内装用各種小形電球などの車載用光源を生産しています。また、東芝グループ環境方針を順守して、事業活動が地球環境に与える影響を的確に捉え、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



環境保全責任者 木原英利 総経理

2015年度の環境の主な取組み

1. 環境マネジメント

- (1)ISO14001環境マネジメントシステム
 - ・2015年1月認証更新、2015年12月定期サーベイランス認証継続
- (2)環境保全体制の充実
- (3)法令、条例制定の順守

2. 事業活動における環境への取組みの改善

- (1)地球温暖化防止
 - ・エネルギー起源CO₂総排出量生産高原単位 目標77.8t-CO₂/億円(前年2%削減) 実績61.3t-CO₂/億円(21%削減)
 - ・物流CO₂総排出量生産高原単位 海外は非対象
- (2)資源有効活用
 - ・廃棄物総発生量生産高原単位 目標1.62t/億円(前年2%削減) 実績1.38t/億円(15%削減)
 - ・最終処分率 目標0.5%未満 実績0.3%
 - ・水受入量生産高原単位 目標0.46千m³/億円(前年2%削減) 実績0.32千m³/億円(30%削減)
- (3)化学物質管理
 - ・化学物質取扱い量生産高原単位 目標0.03t/億円(前年1%削減) 実績0.02t/億円(33%削減)

3. 環境コミュニケーション

- (1)全員参加・啓発活動の展開
 - ・環境月間、省エネ月間による環境啓発活動
- (2)地域とのコミュニケーション
 - ・生物多様性の取組み(希少植物の保護、育成)
 - ・構外清掃活動

東芝照明(昆山)有限公司で製造する環境調和型製品の紹介



車載外装用各種小形電球



車載内装用各種小形電球



車載ヘッドランプ用光源

環境方針

環境方針
【ISO14001:2004】

東芝照明(昆山)有限公司は上海と蘇州の間にあり、自然が豊かで風光明媚な昆山市に立地しています。また、当社は産業用小型光源及び応用技術製品の製造、販売を行っています。当社は東芝グループ環境方針を遵守して、事業活動が地球環境に与える影響を的確に捉え、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

◆環境経営を推進

1. 事業活動、製品、サービスに対して、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境目標・指標を設定して推進します。地域の環境、土地、生物多様性及び河川の汚染予防に努めます。
2. 環境保全に関する法令、法規及び組織として受け入れた要求事項を遵守し、必要に応じて自主管理基準を制定して環境保全活動に取り組みます。
3. 環境システムを維持する為に、内部監査を定期的を実施し、改善に取り組みます。
4. 全員が環境経営に参加し、環境方針の教育を通じて、環境保全意識を高めるとともに、関係者の環境負荷低減を指導、支援します。
5. 地域社会と連携し、相互理解の促進の為に、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。

◆事業活動全体にかかわる環境影響の中で、重点項目として以下の項目に取り組みます。

- 1、省エネ活動、CO₂排出量の削減、良品率と生産性向上対策などを推進し、地球温暖化防止に取り組みます。
- 2、ゼロエミッションを図り、ガラス屑、廃棄物など3R(Reduce、Reuse、Recycle)処理に努めます。
- 3、製造工程で使用する有害化学薬品については、可能な限りリサイクルを図り、設計として使用量、排出量の削減に努めます。
- 4、雨水を管理し、生活污水は適切に浄化してから排出します。
- 5、生活用水の使用量を削減します。
- 6、環境調和に優れた材料を開発します。
- 7、グリーン調達を進め、環境負荷の少ない材料を購入します。
- 8、製品の環境性能を保証します。

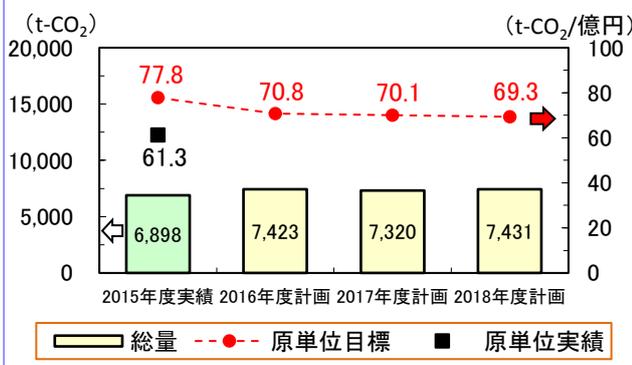
改訂日：2016年05月25日
発行日：2016年05月25日
東芝照明(昆山)有限公司
董事長兼総経理：木原 英利

事業活動における環境への取組みの目的・目標

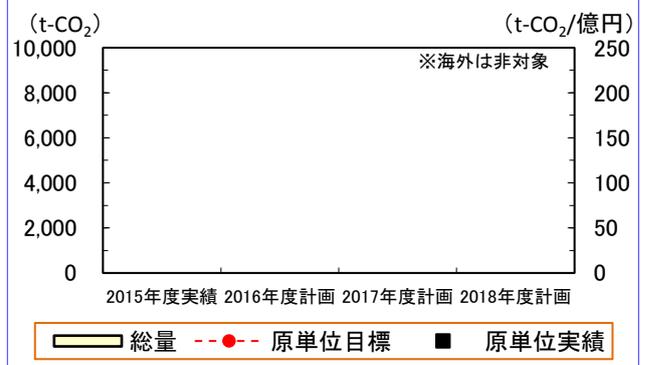
取組み項目		2016年度	2017年度	2018年度
地球温暖化防止	エネ起源CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	70.8	70.1	69.3
	物流CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	—	—	—
資源有効活用	廃棄物総発生量原単位の改善(t/億円)	1.57	1.56	1.54
	最終処分率の管理(%)	0.5	0.5	0.5
	水受入量原単位の改善(千m ³ /億円)	0.37	0.37	0.36
化学物質管理	化学物質取扱量原単位の改善(t/億円)	0.03	0.03	0.03

環境負荷データ

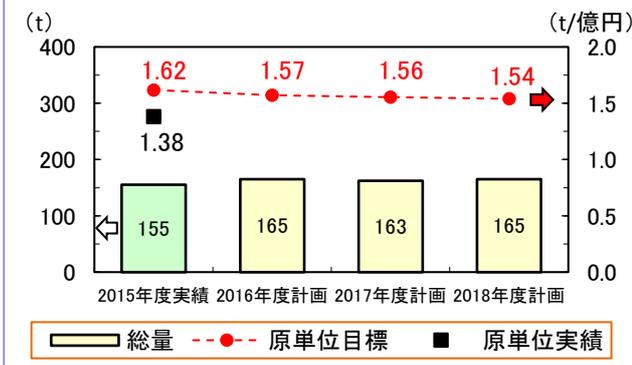
エネ起源CO₂



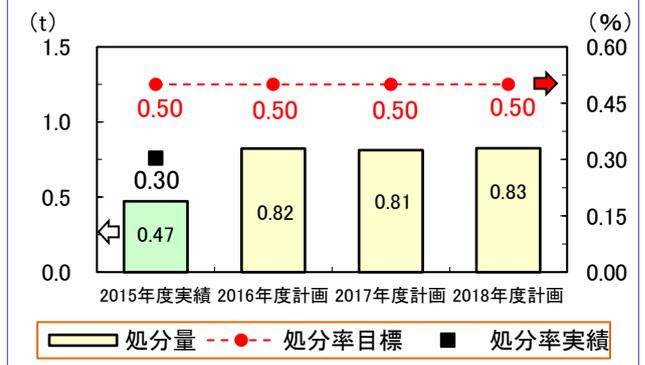
物流CO₂



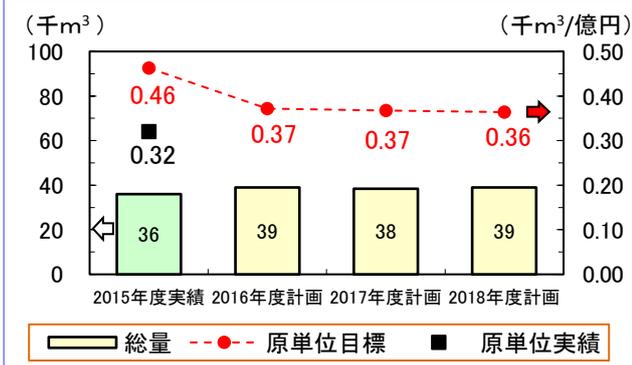
廃棄物総発生量



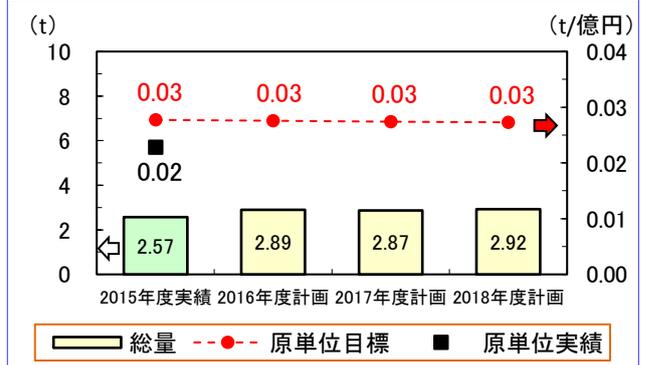
最終処分率



水受入量



化学物質取扱量



環境コミュニケーションの紹介

<事業所看板の消灯活動>

“世界環境日”に19:30~20:30の1時間、事業所看板を消灯することで、CO₂排出量削減に貢献しました。

この活動を機に、従業員の環境意識を高めるよう推進していきます。

(実施概要)

・日時:2015年6月5日



看板消灯の様子

<会社周辺の清掃活動>

“世界環境日”に事業所周辺地域の清掃活動を実施し、今回は245kgの廃棄物を回収できました。

今後もこのような活動を通じて、環境問題に対応できるよう推進していきます。

(実施概要)

・日期:2015年6月5日

・参加人数:119名



清掃活動の様子

生物多様性の取組み

1. 指標種の選定

指標生物	指標生物の希少性
琼花	中国特有の花



琼花

2. 琼花の生長状況

前年度に引き続き、事業所内2箇所で琼花の保全を進めています。
それぞれの琼花は表1に示すように順調に生長しました。

表1. 琼花の生長記録

年月	琼花No.		全長	
	No. 1	No. 2	No. 1	No. 2
2015年 4月	2. 40m	3. 10m		
2015年 6月	2. 50m	3. 15m		
2015年 11月	2. 60m	3. 30m		
2016年 2月	2. 60m	3. 30m		



生育している琼花No. 1の様子
(2015年6月撮影)



生育している琼花No. 2の様子
(2015年6月撮影)

3. 開花した琼花の様子

2015年4月、開花しました。
琼花No. 1(左図)には琼花が2輪咲き、琼花No. 2(右図)には琼花が4輪咲きました。



開花している琼花No. 1の様子



開花している琼花No. 2の様子